

2022年度 放課後等デイサービス自己評価表（事業所）

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標や工夫している点	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・少し狭く感じることもあるが適宜対応 ・室内の運動スペースがもう少し広ければと思う ・子どもたちの体の大きさと共に常に構造は考えていかないといけない 	
	2 職員の配置数は適切であるか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日またその都度対応している ・その都度で対応できるようにはしている ・配慮が必要な児に対しては1対1につく必要があると思われる 	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・固定の建物のため難しいがケガ等ないように配慮している ・バリアフリー化にはなっていない ・構造上難しさがあるところがある
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	3	1		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にも実施 改善に向け努力している ・可能は範囲で対応している 	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで公表 ・前年度分は公開している 	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていないが今後考えていく必要はあると思う
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の判断で情報収集を行っている ・参加できるものはしているが、勤務日と重なると難しい
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				5	<ul style="list-style-type: none"> ・標準化されたアセスメントツールがない ・使用していない
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	4			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	3			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇時は設定活動を1週間ごとに変えていた ・長期休みは気をつけている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3			<ul style="list-style-type: none"> ・できている児とできていない児はいる
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1			

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> • 1日の流れを作成し朝礼時に役割を確認している • 放デに関しては、送迎などあるため朝に確認しあうが、支援の内容など細かいところは難しい
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		5		<ul style="list-style-type: none"> • 気づきは共有するようにしている • 打合せ、振り返りという時間はとりにくい
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> • ケース記録に記入はしているが応援スタッフに任せていることが多くなっている
区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標や工夫している点
適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> • 担当者や児発管が参加するようにしている
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> • 学校との共有はなかなか難しい • 送迎の際や保護者からの連絡等で対応している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		1	3	<ul style="list-style-type: none"> • している子供もいるが連携がとりにくい場合もある 保護者とは確認しあっている • できている所と難しい所がある
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> • 保護者や相談事業所に提出しているのみ
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	3	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	4	<ul style="list-style-type: none"> • 積極的とはいえない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> • 送迎時や支援計画の説明の時に伝えるようにしている • 放デの保護者に関してはなかなか直接会えないことが多い
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5	<ul style="list-style-type: none"> • 行っていない。まずは職員が研修に行って学ぶべき段階 	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・契約時や保護者の問い合わせ時には必ずわかるように行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		・できる限り対応はしている ・時間を調整する中で行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	・学校での保護者会もあるため必要とは感じていない
区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標や工夫している点	
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		・できる限り対応をするようにしている ・なるべく早めの対応を心掛けて時間を調整している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	3	1	・何かあればラインを使用している 通信についてはできていない ・ここ1年は滞っている
	35	個人情報に十分注意しているか	4	1		・なるべく気をつけている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・必要な場合はメモ等、紙に書いて渡している ・紙に書いて説明するのみ
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	・地域とのつながりはもてていない 敷地内の病院との関係性も薄くなっている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		5		・今年度は職員間で1回のみ保護者への周知は薄い
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3	2	・定期的にはまだ行っていないが避難訓練をした 今後も行えたらと思う ・今年度初めて訓練を行った ・来年度は定期的に行えばいいと思う
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2		3	・研修の確保が課題
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・きちんとその都度、記載説明を行っている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3	2	・保護者からの申告のみ ・こちらから聴き取りお願いして用紙をもらっている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4		